

意見交換会（市民活動団体 C グループ）記録書

開催日時：令和4年11月18日（金）19：00～21：00

場 所：市民活動支援センター

参加者数：

出席議員：14名 欠席議員：1名

意見交換内容：

| 項目 | 市民の意見・質問等 | 議会の意見等 |
|----------------|--|---|
| 議員のイメージは | 市役所で会議している。まちの行事に行くと誰かいる。 | |
| 市HPについて | 市HPが見にくい。一宮市よりは見やすい。結局広報いわからせている。 LINE、ほっと情報メールは登録しているが、イベントを調べるとき情報までたどりつかない。 作成する人はわかっている内容なので、わからない人への発信を意識してほしい。 | 作っているのは市の担当課で行っている。 |
| 市役所における市職員への対応 | 埼玉にいたとき、子育て支援関係の担当課がウエルカムの姿勢であった。エレベーター降りたら、すぐ、どうぞどうぞという感じで近づいてくる。岩倉市の雰囲気は少し固い感じ。 ネットの情報が充実していて、アプリそのものでHPに誘導することなくわかる自治体もある。 若い人でもみやすいつくりになっているとよい。 お茶飲むような場がフロアにあっても良いのでは。 イヤ、仕事場であるのでそれはどうかと思う。 雑談から良いアイデアがでることもある。 シーンとしているので、職員に話しかけてよいものか迷う時もある。 福祉課に行ったときは、感じの良い対応であった。 小牧市は、「どういったご用件ですか」と聞いてくる課 | 岩倉市役所は1つのフロアに複数の課があるため、職員側から声をかけずらいのかもしれない。 |

| | | |
|------------------------|---|---|
| | <p>はあるが、声をかけずらい雰囲気は日本の風土かもしれない。</p> <p>犬山市ではロビーマンが立っている。</p> <p>日本語をしゃべれない人は、通訳の人と一緒にいくというのが通常なのかもしれないが、岩倉市には通訳する人がいるのはすごい。</p> <p>聴覚障害者に対し手話通訳する人は庁舎にいるか。</p> | <p>岩倉市にも1階は一人職員が立っている。</p> <p>窓口には筆談用のボードがある。手話ができる人もいる。手話ができる人との連絡体制をとっている</p> |
| <p>岩倉にあったら良い制度はあるか</p> | <p>そこまで準備していなかったもので、特に今は思い浮かばない。</p> | |
| <p>巡回バスについて</p> | <p>巡回バスはありますか。</p> <p>巡回バスで公共施設をまわるものがあると良い。</p> <p>野寄の方は公共交通手段がないので、名鉄の駅まで来れない。</p> <p>小牧市に巡回バスがあるのは良い。岩倉まで乗り入れてもらいたい。</p> <p>子どもと一緒にだと、自転車に乗れないので、巡回バスがあると便利。</p> <p>タクシーはすぐに来てくれないイメージがある。</p> | <p>無いが、今は、ふれ愛タクシー事業というものがある。</p> <p>タクシーでは利用しづらいか。</p> <p>ニーズについては、ふれ愛まつりでの巡回バスの利用状況を見る必要がある。</p> |
| <p>ふれ愛まつりについて</p> | <p>高齢者が参加していないのではないか。</p> <p>岩倉市は、織田信長や徳川家康にのっからないのか。</p> | <p>渡辺徹氏の講演会では、なかなか外出してくれない高齢者がでかけてくれた。</p> <p>県の企画に上手に乗っかるとよい。</p> |
| <p>桜まつりについて</p> | <p>家の前が混雑して迷惑している。公道で行うのはやめてほしい。うるさい。くさい。ごみのポイ捨てある。1日間でも耐えられない。屋台も多すぎるのではないか。</p> | |

| | | |
|-------------------|--|---|
| | <p>コロナ禍であった今年ぐらいの人出がちょうどよい。屋台は反対である。お祭り広場の中にお店があるぐらいで良い。</p> <p>市内のお店に良い影響はあるのだろうか。</p> <p>高齢者が出かけられるから良い。</p> <p>屋台は衛生面から好きではない。静かな方がよい。</p> <p>東京の方もそうになってきている。</p> <p>のんびり洗いの辺りは以前屋台があったのに出なくなった。</p> | <p>一定あると思う。川沿いのお店は潤っているようだ。</p> <p>山崎川のような事例もある。</p> |
| <p>行政区のコミュニティ</p> | <p>八剣町は良い。新柳が行政区をたたくくらいまで来ているようだ。未来寄合を利用して、全体の区のレベルを高めていくべきではないか。</p> <p>人のつながりが大切なのである。(人脈は大切)</p> <p>これから子供の数も減っていくので考えていかなければならない。</p> <p>五条川小学校の児童数は増えている。</p> <p>定年退職した人をいかに引っ張り込むかがポイントではないか。</p> <p>65歳でも働く人が多くなっている。</p> <p>人口の総数は減少していくかもしれないが、必要なことはやっていかなければならない。</p> <p>コミュニティを重視する人がどのくらいいるかが疑問である。</p> <p>東京から岩倉に来たが、コミュニティがわからない。あまり広報されていないのではないか。昔からの人は仲が良いが、よそ者は入りにくい。</p> <p>山車のある町内は、話し合いの場があるのではないか。</p> <p>山車をキーにして、よい人脈を繋いでいけると良いと思う。</p> <p>山車に限らず、岩倉の文化を継承していけると良い。</p> | <p>北部の方では、登校の見守り、高齢者のお茶飲み会、公園の花植え、一人暮らし高齢者の外出機会づくりなど行われている。</p> <p>五条川小校区には校区単位のコミュニティ組織がある。昭和21年の20世紀クラブが中心になっているようだ。</p> <p>大きい単位のコミュニティ組織が必要という意味か。その方が魅力ある活動ができるかもしれない。</p> <p>五条川小校区のコミュニティ組織はあるが、今後どう続けていくかは課題である。</p> <p>お茶飲み会がある。居場所づくりでサロンがある。そこに来</p> |

| | | |
|-------------------|--|--|
| | <p>分けてはいけないが男性はどちらかというとコミュニティに対し不器用である。 これからは、男女が子育てする時代。分けてはいけない。 趣味だけの集まりは、それ以上の発展がないのでは。 徴役性を導入してはどうか。20代、大学生などをボランティアとして地域へ派遣する制度。地域貢献を強制的に行う制度が必要かもしれない。 子ども会も役員のなり手が無い。(野寄) 父母が働いている状況がある。そうじや廃品回収をやめた。 それでもやれる時間がない。 コミュニティづくりに役立つようなまちづくり講座を開催していく必要がある。</p> | <p>るか来ないかが大きい。 こういったものがあると、区長や氏子総代がきて、次のなり手を探しに来る。子育てママが最近はくるようになった。 区の活動が衰退するのは楽しくないから。これからは趣味で人を集めてコミュニティ組織にしていくべきではないか。 子ども会もやれることをやればよいと思う。</p> |
| <p>保育園の統合について</p> | <p>統合は、通う距離が遠くなり、交通費もかかる。先生が目が届くか不安もある。 小さい保育園の方が、全員の顔を覚えられるから良いのではないか。例えば10人に一人の先生と100人に10人の先生とどちらが良いかである。</p> | <p>園児に対する先生の人数は法律で決められている。</p> |
| <p>その他</p> | <p>コミュニケーションの取り方で、子どもたちはSNSになっている。これからは、このツールをうまく活用しないとイケない。 不登校が問題になっている。 不登校は良し悪しである。多様性を認めることが必要 大口町のかわらばんは町の広報に入っていて全市民が見れる。岩倉も全市民に読んでもらえるようになると良い。</p> | <p>学校では、学び合い、教えあいの授業形態をとり、コミュニケーション能力を高める取組は行っている。</p> |